

事業所名

アイリスクラブ泉大津

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

10 日

法人（事業所）理念

サービス理念『私たちは、お客様のすぐ側で寄り添い、プロフェッショナルなサービスを目指します』  
 人事理念『私たちは、仕事にやりがいを感じ、楽しめる職場を目指します』  
 地域理念『私たちは、地域の一員として、地域からの信頼を目指します』

支援方針

(1)事業所は、障害児が日常生活における基本的動作を習得し、及び集団生活に適応することができるよう、障害児等の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとします。  
 (2)指定児童発達支援・指定放課後等デイサービスの実施に当たっては、地域との結び付きを重視し、利用者の所在する市町村、他の指定障害児通所支援事業者、指定障害児相談支援事業者、指定特定相談支援事業者、指定障害児入所施設その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供する者（以下「障害児通所支援事業者等」とします。）との密接な連携に努めるものとします。  
 (3)前二項のほか、法及び「大阪府指定障害児通所支援事業者の指定並びに指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例」（平成24年11月1日大阪府条例第104号）に定める内容のほか関係法令等を遵守し、指定児童発達支援・指定放課後等デイサービスを実施するものとします。

営業時間

10

時

0

分から

17

時

30

分まで

送迎実施の有無

あり

なし

支援内容

健康・生活

- ☆ 健康管理：日々健康チェックや病気予防を徹底するとともに、意思表示が難しい場合も考慮に入れて管理を行います。
- ☆ 日常生活動作訓練：身だしなみや食事マナー、家事のやり方等、生活に必要なスキルを身に付け、自立した生活が送れるように練習を行います。
- ☆ 社会生活動作訓練：買い物、各交通機関の使用方法、電話応対等の練習を行います。
- ☆ 生活リズムの確立：睡眠の安定、食事・排せつなど、ご家族の協力を得ながら、規則正しい生活をできるように支援を行います。
- ☆ 情緒の安定：利用者やその家族の意思を尊重し、感情コントロールや気持ちを落ち着ける方法を覚えるプログラムを実施し、心の健康面の支援を行います。

運動・感覚

- ☆ 体づくり：体幹を鍛えるための筋力トレーニング、ストレッチ、バランス運動、協調運動を行います。
- ☆ 姿勢保持：学校等の活動で姿勢を保持し、一斉指示に注目できるように必要な体幹トレーニング、筋力トレーニングを行います。
- ☆ 感覚統合プログラム：視覚・聴覚・触覚・前庭感覚・固有受容感覚を養うための間くトレ、ビジョントレーニング、工作、運筆、トランポリン、平均台等の活動を行います。
- ☆ リズム遊び：キーボードやCD音楽に合わせて、リトミックや楽器遊び、ダンス等のプログラムで、音楽に触れ、リズム感覚を養う支援を行います。

認知・行動

- ☆ 認知トレーニング：コンピュータや紙媒体を使ったパズルや問題解決課題を通じて、記憶力や注意力を高めるプログラムを行います。
- ☆ 学習支援：義務教育範囲の学習内容（文字、文章問題、数と数字、図形理解、計算等）を理解するための学習サポートを行い、自分で学習を進められるように支援を行います。
- ☆ 感情・自己認知：自分自身が社会場面でどのように考えたかどのような感情を感じたかを理解することで、情緒面での安定と社会スキルの獲得のための支援を行います。
- ☆ アンガーマネジメント：怒りや苛立ちの感情の強さや落ち着くためのステップ、具体的な対処行動を見つけるための練習を行います。
- ☆ 問題解決スキル：個人での問題解決方法を指導員と考える支援やグループディスカッション等を通じて、チームでの問題解決スキルを身に付けるための支援を行います。
- ☆ 日常生活におけるストレスマネジメント：日記をつける、ストレススケリングなど、感情やストレスの変動を管理し、マネジメントするための訓練を行います。

言語  
コミュニケーション

- ☆ 意思疎通支援ツールの使用：コミュニケーションボードやピクチャーカードを活用し、言語を補完する支援を行います。
- ☆ 家庭内コミュニケーションの訓練：家庭でのやりとりを円滑にするため、家族との間で使える簡単なフレーズやジェスチャーを学ぶ訓練を行います。
- ☆ 構音練習：お口のトレーニングや苦手な音を発声する練習等を行います。
- ☆ 感情表現のサポート：自分の気持ちを適切に表現するための練習を行います。（表情カード、場面に合わせた表情、気持ちの言葉の学習等）
- ☆ グループ活動：季節イベントや外出イベント・レクリエーションを通して、グループでのコミュニケーションの練習を行います。

人間関係  
社会性

- ☆ ソーシャルスキルトレーニング（SST）：社会的な場面での適切な行動や、相手の立場を理解しながらコミュニケーションを取る方法を学ぶ支援を行います。
- ☆ アサーショントレーニング：自分の意見や希望を他者に伝える方法を練習し、対立を避けながら意見を主張する力を身に付けるための支援を行います。
- ☆ ロールプレイング：特定の社会的な場面（例えば、初対面の人との会話、友だちとの関わり方等）を想定し、模擬的な練習を行います。
- ☆ フィードバックセッション：本人の行動や言動について、周囲の反応や指摘を受け、次にどう改善すべきかを学ぶ支援を行います。
- ☆ 課題解決訓練：日常生活や学校場面等で直面する困難に対して、他者と協力して解決策を見つけるためのスキルを身に付ける支援を行います。

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 個別面談：保護者が抱える悩みやストレスに対する個別の面談を提供し、日々の生活や育児を元氣よく行えるようにサポートを行います。</li> <li>☆ 家族面談：家族全体のコミュニケーションを改善し、家族関係の強化を図るための機会を提供します。</li> <li>☆ペアレントトレーニング：子どもの障害に対する理解を深め、適切な対応方法やサポートスキルを学ぶ機会を提供します。</li> <li>☆ 親のピアサポートグループ：保護者同士が情報を共有し、共感し合える場を提供します。</li> </ul>	<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 移行準備プログラム：進学前に新しい学校の環境や人々に慣れるための訪問や見学を行い、安心感を高め、事前に先生や支援スタッフとの顔合わせ等のサポートを行います。</li> <li>☆ コミュニケーション支援：進学に伴う新しい友人や教師とのコミュニケーションをスムーズにするため、社会的なスキルを学ぶトレーニングを行います。</li> <li>☆ 保護者への情報提供：保護者が進学先の学校やサポート体制について理解できるよう、情報提供いたします。</li> <li>☆ 職業訓練：高校生の段階で職業訓練等を通して、仕事に必要なスキルや職場でのマナーを学ぶ機会を提供します。</li> </ul>
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 地域の特性を活かしたサービスの提供：地域の特性に応じた福祉サービスを検討し、子どもや家族が必要とする支援を提供します。</li> <li>☆ 地域理解・地域活用：外出イベント等を通して、地域理解を深めると同時に、図書館や公民館などの地域資源を活用します。</li> <li>☆ 地域連携の強化：地域の教育機関、福祉サービス、医療等と連携し、包括的な支援体制を整えます。</li> <li>☆ 情報提供と啓発活動：ホームページ・SNSの積極的な活用により、地域に活動内容や障害理解について発信していきます。</li> </ul>	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 支援の質の向上：新入社員研修、事例検討研修、職員基礎・応用研修等を実施します。</li> <li>☆ 障害理解の質の向上：虐待防止研修、身体拘束未然防止研修等を実施します。</li> <li>☆ 緊急時対応の質の向上：防火・防災訓練、感染症まん延未然防止研修、業務継続計画（BCP）研修等を実施します。</li> <li>☆ 組織の質の向上：コンプライアンス研修、インサイダー未然防止研修等を実施します。</li> </ul>
<p>主な行事等</p>	<p>保護者会、夏祭りイベント、運動イベント、クリスマスイベント、お正月イベント、進級・卒業イベント、外出イベント</p>		